

施設名	みのわ在宅介護支援センター		指定管理者の名称	社会福祉法人 台東区社会福祉事業団							
1. 指定管理者の概要											
①業務内容	台東区社会福祉事業団は、台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、台東区が出資して昭和61年10月に設立した社会福祉法人である。										
②類似施設の管理実績	あさくさ在宅介護支援センター・やなか在宅介護支援センター										
③経営状況	(19年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入 2,401,341,470 円,歳出 2,355,808,519 円,収支差額 45,532,951 円 [公益事業特別会計]歳入 361,979,008 円,歳出 340,218,519 円,収支差額 21,760,489 円										
2. 施設の概要											
①所在地	台東区三ノ輪1-27-11										
②設置目的	在宅で介護を要する高齢者及びその家族に対し、在宅介護に関する相談、情報の提供及び各種保健福祉サービスを提供する機関との連絡調整等を総合的に行う。										
③利用者	要援護高齢者もしくは要援護となるおそれのある高齢者、又はその家族等										
④開館日・開館時間	月曜日から土曜日（年末年始、祝日を除く）9時～17時										
⑤規模	延べ床面積 9,617㎡のうち381㎡ 三ノ輪福祉センター内 鉄骨鉄筋コンクリート造地上9階地下2階のうち1階の一部										
⑥人員体制	2名（ケアマネージャー）										
3. 事業（サービス提供）の概要											
①委託事業	居宅介護支援、福祉用具の展示・相談、住宅改修に関する相談・理由書作成、要介護認定調査 等										
②自主事業	居宅介護支援事業所										
4. 施設の稼働状況等											
19年度施設実績（年間）											
	住宅改修理由書作成	福祉用具相談	苦情	相談件数	認定調査実施	ケアプラン契約（新規）	ケアプラン作成（延べ）	介護予防プラン受託	介護予防プラン作成（延べ）	サービス担当者会議	
件数	12	29	5	2,144	211	62	1,056	5	16	132	
5. 予算決算の推移							（単位：円）				
年度		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度					
予 算	委託料	1,307,000	1,323,000	2,523,000	1,913,000						
	料金収入等	39,655,000	12,642,000	14,606,000	14,507,000						
	管理経費	40,962,000	13,965,000	17,129,000	16,420,000						
決 算	委託料	5,880,236	1,503,824	5,048,276							
	料金収入等	38,439,000	15,976,462	16,676,671							
	管理経費	42,816,312	12,432,010	20,577,013							
	収 支	1,502,924	5,048,276	1,147,934							

6. 評価項目		
3：期待以上の成果が見られる。 2：おおむね期待どおりの成果である。 1：さらなる改善が必要である。 -：評価対象外項目		
評価の観点	評価項目	
①事業の運営 平均 [2.1]	(1)施設の目的達成 [2] (2)サービス水準 [2] (3)職員配置 [2] (4)職員研修 [2] (5)案内・接遇 [3]	(6)開館時間等の遵守 [2] (7)自主事業の成果 [2] (8)個人情報保護 [2] (9)緊急時対応マニュアル [2] (10)警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1)建物保守・設備機器点検 [2] (2)備品の管理 [2] (3)清掃・衛生管理 [2] (4)施設の修繕 [2]	(5)危険箇所等の確認 [2] (6)管理記録の作成・保存 [2] (7)業務委託の事前承認 [2] (8)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均 [2.2]	(1)利用者・第三者機関の評価 [3] (2)苦情・要望への対応と報告 [2] (3)利用者数の目標達成 [2]	(4)利用しやすい環境整備 [2] (5)関係団体・地域との関わり [2]
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1)適正な予算執行 [2] (2)経費縮減のための取組み [2]	(3)収支計画の達成 [2] (4)利用料等の徴収・管理 [-]
7. 評価		
A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。		
評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A	良好な事業運営がなされている。
②施設の維持管理	A	緊急の修繕等はなく、概ね適切に管理されている。
③利用者の満足度	A+	利用者満足度調査の結果、接遇について非常に高い評価を得ており、良好なサービス提供が行われている。
④歳入歳出	A	料金収入はわずかに増収であるが、それ以上に管理経費が増となっているため、経費縮減に向けた努力が必要である。
⑤総合評価	A	全体的に適切な施設運営が行われている。
8. 課題への対応等		
<p>全体的に良好な管理運営が行われている。収支については、今後も継続的な経費縮減の取り組みを行い、改善していく必要がある。</p> <p>引き続き、地域包括支援センターとの相互連携を強化・充実し、高齢者の在宅生活の維持・改善を支援していく。</p>		